

2024年8月14日

脱炭素社会の実現に向け、再生可能エネルギー調達を拡大  
新会社「株式会社セブン&アイ・エナジーマネジメント」を設立  
～小売電気事業者として2025年4月より始動～



株式会社セブン&アイ・ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井阪隆一）は、グループの環境宣言『GREEN CHALLENGE 2050』に掲げた、「CO2 排出量削減」をよりスピード感をもって進めるため、再生可能エネルギー（以下、再エネ）調達拡大を目的に、新たに小売電気事業者会社「株式会社セブン&アイ・エナジーマネジメント」を設立いたしました。

セブン&アイグループは、2030年度までにグループ全体の店舗運営に伴うCO2排出量を2013年度比で50%削減、2050年度には実質ゼロを目指しています。今回の新会社設立により、脱炭素化を進めるうえで重要な再エネ比率のさらなる拡大・加速を図ります。

セブン&アイグループでは、再エネの取り組みとして、9,000店舗以上<sup>※1</sup>に設置している太陽光パネルによる発電や、遠隔地の太陽光発電所から再エネ供給を受けるオフサイトPPA<sup>※2</sup>などの取り組みを進めてまいりました。これら既存の取り組みにより、2024年度はすでに店舗運営における電力使用量の約10%にあたる再エネを確保<sup>※3</sup>しているなか、このたび、新会社を通じ調達した再エネを、セブン-イレブン、イトーヨーカドー店舗をはじめグループ事業会社に対して供給いたします。従来の取り組みを継続しながら、さらに幅広く再エネを調達できる体制を構築することで、グループ全体の国内での再エネ比率を、2030年度には約40%に引き上げることを目指します。

セブン&アイグループは、今後もステークホルダーの皆様とともに「信頼される誠実な企業」を目指し、気候変動などの社会課題に積極的に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

※1、2024年7月末時点

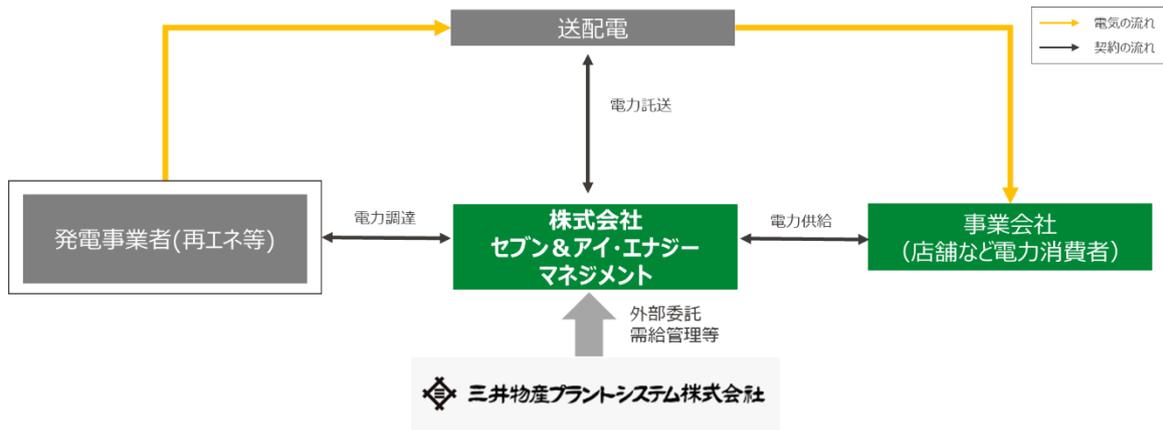
※2、オフサイトPPAはオフサイト型コーポレートPPA（電力購入契約：Power Purchase Agreement）の略で、企業の敷地外に太陽光発電設備などの再エネ電源を設置し、再エネ電力を供給する仕組み

※3、調達契約済の再エネ

<株式会社セブン&アイ・エナジーマネジメント 会社概要>

会社名	株式会社セブン&アイ・エナジーマネジメント Seven & i Energy Management Co., Ltd.
所在地	東京都千代田区二番町8番地8
代表取締役	伊藤 順朗 (株式会社セブン&アイ・ホールディングス 代表取締役副社長)
資本金	4億円
設立年月日	2024年8月1日
出資比率	株式会社セブン&アイ・ホールディングス 100%

<事業イメージ>



※電力の需給管理業務等については、三井物産プラントシステム株式会社へ外部委託いたします。

<ご参考>

グループにおける「CO2 排出量削減」に関するこれまでの取り組みについて（抜粋）

- ◆セブン&アイグループ店舗への太陽光パネルの設置
  - 9,072 店舗（2024 年 2 月末現在）の屋根に太陽光パネルを設置し店舗電力として活用。約 1 億 kWh の電力を創出。
- ◆省エネ・創エネ・蓄エネ設備を備えたセブン-イレブンの新たな環境負荷低減店舗の実証実験を実施
  - 2023 年 6 月、「セブン-イレブン三郷彦成 2 丁目店」において、購入電力量が 2013 年度と比較して約 60%削減、CO2 排出量も約 70%削減の取り組みを実施。
- ◆国内初オフサイト PPA を含むグリーン電力を一部店舗に導入
  - NTT アノードエナジー株式会社がオフサイト PPA の仕組みで電力を供給
  - 2021 年 4 月セブン-イレブン 40 店舗およびアリオ亀有の店舗運営に 100%再生可能エネルギー使用。
- ◆事業活動で使用する電力を 100%再生可能エネルギーにすることを目指す国際的イニシアチブ『RE100』に、2020 年 12 月 15 日より参画
- ◆最新設備・CO2 排出量 54%削減 省エネ店舗の実証実験 セブン-イレブン青梅新町店
  - 2020 年 11 月開店。木造建築の導入、空調効率の改善や、創エネ・蓄エネを活用。
- ◆「アリオ市原」に大規模太陽光発電を導入
  - 2020 年 7 月より導入。屋上部分に太陽光パネルを敷設し、「アリオ市原」全体の電力使用量の約 25%を賄うことが可能になり、それに伴い CO2 排出量も約 25%削減。
- ◆配送用 EV トラック、FC（燃料電池）小型トラックの試験導入
  - 物流における CO2 排出量削減に向け、環境配慮型の配送トラックを試験的に導入。



オフサイト PPA  
(千葉若葉太陽光発電所)



アリオ市原